

SAP HANAにおけるセキュリティと コンプライアンスの実現



- すべてのSAP HANAデータパーティションとログパーティションに強力なデータ暗号化を適用
- SAP HANA persistence layer (永続化レイヤーへのアクセスを保護および制御)
- きめ細かなアクセス制御を使用して、特権ユーザーやシステム管理者の不正なデータアクセスを防止
- 新規および既存のデータセキュリティ要件に容易に準拠
- テナント/オンプレミスで鍵とセキュリティポリシーを管理

課題: SAP HANA におけるセキュリティとコンプライアンスの実現

デジタルトランスフォーメーションにより、現代企業のほぼすべての側面に変化が起きていますが、データは依然として企業にとって最も価値のある資産です。ミッションクリティカルなデータを保護するには、暗号化、アクセス制御、強固な鍵管理の組み合わせを使用する必要があります。SAP HANAは、トランザクションデータ処理とリアルタイム分析の両方に使用され、企業の機密データを保存および処理します。しかし、従来のデータセンターの境界セキュリティ対策では、もはや十分ではありません。それよりはるかに安全なベストプラクティスのアプローチは、HANAで管理されるミッションクリティカルなデータを暗号化することです。これは特に、HANAがクラウドに展開されている場合やアズアサービスとして提供されている場合に重要となります。

クラウドインフラストラクチャを管理するクラウドサービスプロバイダー (CSP) の管理者は、通常、アプリケーションやデータを含むソリューション全体へのアクセス権を有しています。運用上の安全策が講じられている場合もありますが、内部関係者による攻撃は、CSPの管理者によるものだけでなく、高度で長期的な戦略を用いて内部関係者を悪用するAPT (Advanced Persistent Threat) 攻撃の可能性も存在します。このような環境においては、クラウドプロバイダーとその顧客との間の信頼関係だけでは、もはや不十分です。企業は、自社のみがデータにアクセスできることを確認する必要があります。また、APTを含む内部と外部の両方の脅威から保護するための対策が講じられていることも確認する必要があります。

ソリューション: CipherTrust Transparent Encryption による SAP HANA 向けデータセキュリティ

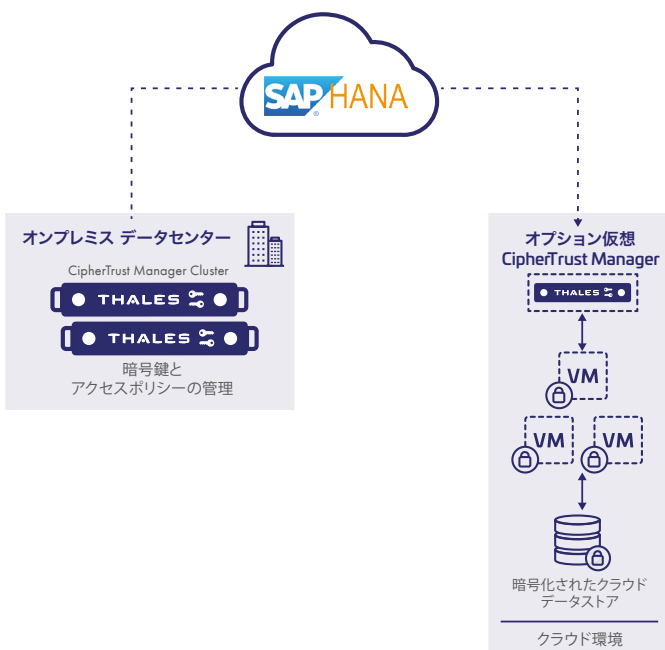
SAP HANA は、オンプレミスまたはクラウドに展開できるインメモリ型のカラム (列) 指向のリレーショナルデータベース管理システムです。このシステムにより、企業はプロセスを加速させ、ビジネスインテリジェンスを実現することができます。SAP HANA は、あらゆるデータニーズに対応する基盤を提供することで、レガシーシステムを個別に維持する負担を軽減します。

CipherTrust Transparent Encryption は、暗号化技術と鍵管理を使用してデータを暗号化し、不正なデータアクセスを防止します。ユーザーは、オンプレミス、クラウドを問わず、特権ユーザーによる HANA のデータへのアクセスを防ぐポリシーを作成できます。SAP HANA のデータボリュームとログボリュームは、セキュリティ管理者が CipherTrust Manager 上で作成したポリシーにより、ファイルシステムレベルで保護されます。また、CipherTrust Transparent Encryption エージェントは、SAP HANA ホストの起動、シャットダウン、フェイルオーバーも管理するため、データの保護が中断されることはありません。

CipherTrust Transparent Encryption により、きめ細かなアクセス制御を実装して、特権ユーザーやシステム管理者がこの非常に貴重な永続化レイヤーにアクセスすることを防止できます。さらに、CSP によって展開および管理された HANA 環境を使用している場合は、暗号鍵とアクセスポリシーを自社で制御できます。

CipherTrust Transparent Encryption を SAP HANA データベースに使用するメリット

CipherTrust Transparent Encryption エージェントは、サーバーのファイルシステムレベルまたはボリュームレベルで実行され、暗号化と復号化はすべてのユーザー、アプリケーション、データベース、ストレージサブシステムに対して透過的です。CipherTrust Transparent Encryption は、暗号鍵の安全かつ容易な管理方法の提供により管理オーバーヘッドを最小限に抑えます。SAP を導入している企業は、このソリューションにより、SAP システムからアクセスされる構造化データと非構造化データの両方の保護を管理するための一貫したベストプラクティスを確立できます。



CipherTrust Transparent Encryption は、アプリケーション、データベース、インフラストラクチャを再設計することなく、ファイル及びボリュームレベルの暗号化で保存データを保護、アクセスを制御し、データアクセス監査ログを提供します。高度で高性能な暗号化により、以下のことが可能になります。

- すべての SAP HANA データパーティションとログパーティションに強力なデータ暗号化を適用
- きめ細かなアクセス制御を使用して、特権ユーザーやシステム管理者の不正なデータアクセスを防止
- 暗号化/アクセス制御の性能オーバーヘッドを最小限に抑制
- オンプレミスのテナントで鍵とセキュリティポリシーを保管(自社管理権の保持)
- Live Data Transformation オプションにより、初期暗号化と定期的な暗号鍵更新による再暗号化に必要なダウンタイムを排除

CipherTrust Transparent Encryption は、ポリシーと暗号鍵の管理を提供し、拡張性、柔軟性、効率性を実現します。このソリューションを SAP HANA に適用すると、巧妙化する高度な永続的な攻撃のリスクを軽減できます。ソフトウェアをサーバーや仮想マシンにインストールしてデータセキュリティとコンプライアンスポリシーを適用することで、スケーラブルで迅速な導入を実現します。CipherTrust Transparent Encryption でサポートされるその他の環境には、UNIX、Linux、Windows があります。SAP とタレスのソリューションは、物理、仮想、パブリックおよびプライベートクラウド環境に置かれたファイルもサポートします。さらに、SAP は、CipherTrust Transparent Encryption を SAP HANA 2.0 環境に適したソリューションとして評価・認定しました。

タレスについて

皆様がプライバシー保護を信頼して任せている相手は、そのデータを保護するためにタレスに頼っています。データセキュリティに関しては、組織が直面する決定的な局面は次々と増え続けています。その局面が暗号化戦略の策定、クラウドへの移行、コンプライアンス要件の順守のいずれであっても、デジタルトランスフォーメーションを保護するためにタレスに頼ることができます。

SAPについて

SAPはマーケットリーダーとして、ビジネスオペレーションや顧客との関係を管理するエンタープライズソフトウェアを開発しています。SAPは、今日のビジネスおよびテクノロジーの革命の中心的な存在であり、革新的なアプリケーションやサービスを提供することで、世界中の35万以上の顧客がより効率的に仕事をし、より効果的にビジネスインサイトを活用できるよう支援しています。

詳細な技術仕様については、cpl.thalesgroup.comまたはwww.saphana.comをご覧ください。